

協定留学近況報告書

記入日	2022年 11月 4日
留学先大学	リール・カトリック大学 (LILLE Campus)
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年8月ー2022年12月
明治大学での所属	文学部 心理社会学科 臨床心理学専攻
学年(出発時本学での学年)	学部 2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

先輩方の留学報告書を読むことは具体的な準備につながり、そのおかげで良い生活を送ることができていると感じます。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:長期学生ビザ	申請先:在日フランス大使館
ビザ取得所要日数:約二週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:15,600 円(キャンパスフランス登録料)+ 6,700 円(ビザ申請料金)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

まず一つ目は申請書で、これはフォーマットをダウンロードして記入しました。その他にはパスポート、留学先の大学の登録証明書、保護者による保証書が必要でした。この保証書というものが実際に何のことを指しているのか大使館に行くまでわからずに困りました。親などの第三者に経済的な補助をしてもらう際に必要な書類で、経済的な補助をします、というような文章を親に書いてもらいました。これに関してはなぜかフォーマットに沿う形でも同意書のような形でもなく、白紙に書きました。

具体的な申し込み手順を教えてください。

Etudie en France のサイトに必要事項を記入してアカウントを登録し登録料を支払ってからビザ申請の予約を取り、大使館にてビザ申請を行いました。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

面接はなかったのですが、留学期間や出発のスケジュールなどについての軽い質問を受けました。

ビザ取得に関して困った点・注意点

在日フランス大使館の受付は融通が効かず、ビザ申請に必要な額を一の位までピッタリ出さなければ受けとらないので注意が必要です。また、質問をしても不十分な応答が返ってきたりと、なぜかは分かりませんが時間に追われているような余裕のない様子でしたので、呼ばれたらすぐに書類を出せるように準備しておくのが良いと思います。また、ビザ申請の必要書類を見ることができるサイト(大使館のホームページに URL が掲載)があるのですが、それが分かりにくいので、『長期学生ビザ申請書類チェックリスト』と検索して出てくるものを参照することをお勧めします。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現金に関しては、日本で外貨両替ショップに依頼しました。携帯電話は事前には特になにも準備していません。荷物は運送を頼んだりしていないのですが、飛行機のチケットを取るときに預け入れ荷物の最大重量を確認することが大事です。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	タイ国際航空				
航空券手配方法	HIS ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルル・ド・ゴール国際空港	現地到着時刻	7時10分		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間30分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

TGV という鉄道サービスを利用し、空港からおよそ一時間でリールヨーロッパ駅に到着しました。チケットはオンラインで予約し、駅ではスマホでバーコードを出して改札の機械もしくは近くにいる係員に読み取ってもらいます。座席は決まっているので車掌さんにチケットを見せながら尋ねるのが良いです。リールヨーロッパ駅からは20分ほどの徒歩でキャンパスに行くことができます。

大学到着日	8月23日16時頃
-------	-----------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	入学許可書と同時に大学から送られてきたガイドに記載されていた学生住居用の All Logment というサイトから申し込みました。その後はどの寮に決定したか知らされるまで一ヶ月ほど待ち、決定後は敷金を払い、書類の準備に取り掛かりました。ウェブサイトでマイページにログインできるようになるのですが、サイトがフランス語なので少し苦労しました。Smeno という住居保険、visale という保証人代理サービスに登録する必要がありました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

一ヶ月以上かかり、その間質問のメールを送っても帰ってきませんでしたが、特にそれ以外に問題はありませんでした。渡航後もオフィスですぐに鍵を受け取ることができましたが、オフィスに行くには少し階段を登らなければならず、地上階にスーツケースを置いていくわけにもいかないので少し手間がかかりました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月25日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は？	まずは留学生同士で軽く自己紹介をし、その後で保険や住居、銀行口座、授業などについての説明がありました。午後は留学生をサポートしてくれる団体の生徒たちとの交流、キャンパスツアーがありました。留学生も現地の学生も皆フレンドリーで優しく、良い雰囲気でした。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月26日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

オンラインで長期学生ビザを有効にする手続きを行う必要がありました。50 ユーロかかります。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特にないです。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

BNP Paribas にて開設しました。まずは銀行に直接行って電話やメールでできると思います)予約をし、その後でパスポート、入学許可書、住居証明書を持参し登録を行いました。登録をしてから銀行口座が開設されるまで二週間ほどかかりました。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

私の場合、free というモバイル会社の sim カードを現地で購入し自分のスマートフォンに挿入して使っています。月 9 ユーロで 90GB 使えます。購入に書類は必要なく、free も店舗にある機械で購入することができます。

V. 履修科目と授業について

1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(6 月 20 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更、追加は可能だったためスケジュールを調整することができ増田。希望通りの授業を取ることはできました。



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00		起床					
8:00		授業	起床		起床	旅行など	旅行など
9:00	起床		授業		授業(隔週)		
10:00		自習	授業	起床	授業		
11:00		自習	授業		授業		
12:00		昼食	授業	昼食	授業		
13:00	昼食		昼食	授業	昼食		
14:00		授業		授業	外出など		
15:00	ジムなど	授業	自習				
16:00				授業			
17:00		スーパーで 買い物	授業	授業			
18:00			授業	スーパーで 買い物			
19:00	夕食	夕食	授業	夕食	夕食		
20:00			サッカー		友達の部屋 に行く		
21:00	自習	自習	サッカー	自習			
22:00	自習	自習	夕食	自習			
23:00							
24:00							



VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

こちらに来てから約二ヶ月経ち、何となく生活スタイルに慣れてきている気がします。英語で受けられる授業の選択肢は豊富というほどでもないですが少ないということはありません。授業には苦労しながらも何とかついていけています。生活面では、最初の月こそ部屋にネズミが出現するという非常に不快なハプニングがありましたが、かなり快適に過ごすことができています。個人的に、大きな要因は友人との関係だと思っています。同じ寮に住んでいる留学生在が友好的ということもあり彼らと良好な距離感を保っています。特に同じ寮の友人は気軽に会うことができるため非常にその存在の重要さを感じています。友人を持つことは留学先のような環境では精神的な面でとても助けになります。授業が理解できなかったり、自分の英語力、コミュニケーション力に不満を感じたり、日本の清潔さが恋しくなったりといった要因でストレスを感じる時も、友人と話すことで気分はずっと楽になります。また、趣味、性格、考え方の面で自分と多くの共通点がある人と友達になることができたのですが、率直に嬉しかったし、何かとても特別な体験だと感じました。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学するためには大学について調べることや語学の勉強、書類の準備などいくつかの手順を踏まなくてはなりませんでしたが、今では苦労した分意味のある経験ができていると日々感じています。外国では見える景色が違い、人々の性格も違います。まるっきり新しい場所に身を置くことは経験という意味でも好奇心という意味でもプラスになることは間違いありません。また、準備を含めた留学を通しての様々な経験が自分の成長につながっていると実感しています。少しでも留学したい気持ちがあったら手遅れになる前に迷わず準備を始めるべきだと思います。リール・カトリック大学は留學生の数がとても多く、世界中からきているということもあり非常に友達が作りやすいです。リールという街は、必要なものは揃っていてパリやブリュッセルへのアクセスが良い便利な街です。英語、フランス語に触れながらヨーロッパの文化、歴史を体験したい人にはピッタリの大学だと思います。